

「プログラミング (C#)」成績評価基準

評価項目	評価基準	レベル1 (改善が必要)	レベル2 (もう少し努力)	レベル3 (目標達成)	レベル4 (すばらしい)	重要度
ソフトウェア開発の手順理解と実践		参考資料を見ながらならば、手順に沿って作業できる	参考資料を見なくても作業でき、ビルドエラーを修正できる	レベル2に加え、実行エラーを修正できる	レベル3に加え、ソフトウェアのテストと改良ができる	10%
問題の分析とコードへの置き換え		データと演算の扱いを理解している	処理に必要な変数の宣言・式・標準入出力の記述ができる	レベル2に加え、命令文を適切な順序で処理させられる	レベル3に加え、演算子やメソッド呼び出しを使い分けられる	25%
制御構文の利用		基本的な制御構文の種類と動作を理解している	レベル1に加え、選択と繰り返しを使い分け、正しい文法で記述できる	レベル2に加え、複数の制御構文をネストで組み合わせて利用できる	レベル3に加え、複雑な処理の流れを制御構文で記述できる	20%
データ構造とファイル入出力の利用		配列を扱える	配列と制御構文を組み合わせて効率的なデータ処理ができる	レベル2に加え、ファイル入出力ができる	レベル3に加え、外部のソフトウェアと連携ができる	20%
GUIプログラムの理解と設計		GUIプログラムの動作原理を理解している	レベル1に加え、インタフェースのデザインとプロパティを操作できる	レベル2に加え、基本的なコントロールの動作を記述できる	レベル3に加え、高度なコントロールを利用できる	25%